



### 警察をもっと身近に 葛巻駐在所で見学会

1月13日、葛巻駐在所ミニ見学会が開催され、親子連れなどが訪れました。

この見学会は、地域住民の皆さんに警察をもっと身近に感じてもらうと駐在所が初めて企画し、パトカーの乗車体験や駐在所内の見学が行われました。参加した親子はさすまたや警棒、盾などの道具に直接触れ、駐在所員に使い方などを質問しながら見学を楽しんでいました。駒井基男所長は「犯罪や違反にこだわらず、心配や困りごとがあったら駐在所に気軽に立ち寄って相談してほしい」と呼び掛けていました。

さすまたや盾について説明する駐在所員と参加者の子ども

### スノボ教室5人参加 基本の滑り方を練習

町スキー協会スノーボード部主催の小中学生スノーボード教室が1月14日に平庭高原スキー場で行われ、小学生5人が参加しました。

子どもたちは昨年も教室に参加しており、ギアの取り扱いや基本的な滑り方のおさらいからスタート。ゲレンデで実際に滑りながら指導を受けました。指導した遠藤考則さん（茶屋場）は「けがなく安全に滑るように教えています。基本的な動きの連続ターンをできるようになってほしい」と話し、参加者は技術を身に付けようと真剣に取り組んでいました。



後ろ向きに滑る基本の練習

### 2日間のスキー教室 それぞれ練習に励む

1月6日と7日、平庭高原スキー場で町スキー協会主催の小学生スキー教室が開催され、20人が参加しました。

参加者はそれぞれの習熟度に合わせてコースに分かれて指導を受け、スキーの上達を目指して練習に取り組みました。初級コースに参加した丹内美菜香さん（五日市小2年）は「スキー場で練習するのは初めて。滑る向きを変えるのが難しいので練習してできるようになりたい」と、初めて行う本格的な練習に意気込んでいました。



滑る時の姿勢を教わる初級コースの子どもたち

### 季語かるたに挑戦 小学生かるた大会

小学生かるた大会が1月5日に複合庁舎くずま〜で行われ、低学年の部と高学年の部合わせて6チームが参加しました。

大会では五七五のリズムに合わせた読み札で、季語のイラストが描かれた絵札を取る「季語かるた」が使用され、子どもたちは難易度の高いかるたに挑戦しました。低学年の部に参加した服部吾羽さん（葛巻小2年）は「初めてやるタイプのかるただったけど2、3回やって慣れた。他の学校の子と遊べて楽しかった」と話し、お正月遊びを楽しんだようでした。



かるたを取り合う子どもたち

### 交通死亡事故ゼロ 継続3,000日達成

交通死亡事故ゼロ日継続市町村表彰状伝達式は1月15日、複合庁舎くずま〜で行われ、岩手県交通安全対策協議会（会長、達増拓也県知事）から町交通安全対策協議会（会長、鈴木重男町長）へ表彰状が贈られました。

この表彰は1月13日で町内の交通死亡事故のない日が3,000日を達成したことによるもので、鈴木町長は「関係者の皆さんの年間を通した活動と町民の理解による成果で、さらに継続できるよう安全対策を進めたい」と抱負を述べました。



伝達式に出席した関係者の皆さん

### みんなで力を合わせ イグルー3基が完成

1月6日から8日までの3日間、くずまき高原牧場でスノーワンダーランドが4年ぶりに開催され、盛岡市、岩手町、八幡平市から4人の小学生が参加しました。

今年は内容をイグルー作りに特化して実施。子どもたちはスタッフのサポートで踏み固めた雪の塊を切り出して積み上げ、3基のイグルーを完成させ宿泊しました。柳本怜南さん（沼宮内小6年）は「イグルーを作るのは寒かったし重くて大変だったけど楽しかった。またやりたい」と貴重な体験に目を輝かせていました。



イグルーの完成を喜ぶ参加者とスタッフ